

業容拡大し創業70周年

山形オートリサイクルセンター

今後も自利利他の精神で

自動車中古部品卸売業の「山形オートリサイクルセンター(株)」(酒田市広栄町2丁目、伊藤雄一郎代表取締役社長)が1955年の創業から、今年で70年を迎えた。この間、自動車リサイクルや中古部品の輸出、中古車販売に進出するなどして業容を拡大。直近2024年度の売上高は、5億6千万円に上っている。

同社は、初代が現酒田市(有)イトウ商会を設立した。

日吉町に開業した外車部品の販売店「イトウ商会」が始まり。その後、自動車解体業を始め、72年に同市郊外の現在地へ移転。85年に



伊藤代表取締役社長

86年に現工場を建設した。同社は、自動車リサイクル法の施行を見据え、00年に解体プレス工場を整備し、産業廃棄物処理業の許可も取得した。翌01年には社名を現在名に変更している。02年にはアラブ首長国連邦(UAE)を構成する首長国の一つ、ドバイとの間

接貿易を始め、海外展開にも乗り出した。23年に中古車販売も始めるなど業容が拡大したことから、今年になつてフィリピンからの技能実習生2人が入社した。

70周年感謝の集いを9月20日、酒田市幸町1丁目のフランス風郷土料理ル・ポットフーで開き、社員と家族、元社員、顧客など計約60人が出席した。

伊藤社長は「企業の目的はお客様作りであり、これからも自利利他の精神でお客様と接し、社員一人一人、その家族の夢の実現に貢献しつつ、地球環境保護にまい進していく。皆さんから応援してもらい、今日を迎えることができた」と感謝を述べた。

エコに貢献する車買取専門店!

皆様に愛されて

70年

山形オートリサイクルセンター(株)

山形県酒田市広栄町2-226-2
定休日/第2、第4土曜・日曜・祝日

- ◎ 軽自動車: 30,000円~
- ◎ ~1,400cc: 33,000円~
- ◎ 1,500cc~: 55,000円~
- ◎ 2,000cc~: 66,000円~
- ◎ トラック<お問合せ下さい>

☎0120-78-2522



お問合せはこちら

YARC